

# 保育園からこんにちは！

回覧

令和5年3月  
上の原保育園

こんにちは！上の原保育園です。地域の皆様、いつも保育園を温かく見守って頂き、ありがとうございます。今年度もコロナウイルスによるクラス閉鎖が頻繁でしたが、園の行事は工夫してできる限りおこなってきました。大事な幼児期に沢山の経験をして、沢山遊んで、心と体が豊かになってほしいなというも願って保育しています。年長さんは残り少ない保育園生活を、思いきり遊んで、楽しんでほしいと思います。

## 年長さん 最後の「楽しい集まり」

「スイミー」  
海の生き物たちのせりふや動きに  
くぎ付けでした。



「エルマーの宝探し」  
エルマーが探検しながら行き会う  
動物たちとの友情創作劇！



年少さん、年中さん達も、クラスごと言語劇、オペレッタ、創作劇などを発表しました。友だちと一緒に一つの事に向かって活動することで、個々の成長がみられ、達成感も味わえます。

## ～冬の遊び～ いろいろ

足元に注目！  
片足ビニール袋を履いて、  
走ったり滑ったり♪  
アイデアが素敵です！



園庭がゲレンデに！  
そり遊びが  
いっぱいできました。



寒い冬ならではの遊び  
氷づくり。  
カップに色水や、ドライ  
フラワーを入れて  
次の日のお楽しみ♪



年中さん、コマ回しに  
挑戦中！紐を自分で  
巻いて回せるよう  
なってきました！



## おみせやさんごっこ

年長さんがお店屋さんを  
開いてくれました。



売り手と買い手のやりとりがとても  
微笑ましかったです。

どれも本物みたい！と目を輝かせる  
年中さん年少さん。

お金がなくなってしまった年少さんに「お金なく  
てもいいよ」とそっと言ってあげたり「自分たちが  
作った物を買ってくれて嬉しかった。」と言える  
年長さん。大きくなったな～と感心しました。

## 継承していきたい 平和学習

今年度も年長さんと『平和学習』をしました。テレビや新聞に  
も取り上げていただきました。

上の原保育園が建っている場所は昔、陸軍の飛行場だった  
こと、保育園横には格納庫の跡があること、昔の生活や戦争の  
話などしました。そして、「平和ってどういうことだろうね。。」  
と話し合いました。毎日のニュースで耳にしたり目にしたりす  
るのか、「ウクライナとロシアが戦争している」  
「なんで戦争するんだろう」など、去年はなかった  
言葉が聞けました。「平和ってどんなこと？」と  
尋ねると「パパやママとずっと一緒に暮らすこと」  
「友だちと仲良くすること」など子どもなりに  
平和について考えてくれました。

コロナ禍前は、上の原保育園を育てる会の方々が、  
子ども達や保護者に向けて、この平和学習をして  
くださっていました。

自分たちが住む地域の歴史から、「平和」について  
考える時間は、貴重です。

市内で上の原保育園にしかない「平和学習」。  
継続していくことに意味があると感じています。



平和ってどんなことか胸に  
手を当てて考えてみよう。



参考文献：  
上の原の歩み(上の原区誌)  
へいわってどんなこと？ 著 浜田桂子



いつも地域の皆様には、温かく見守って頂き、感謝の気持ちで  
いっぱいです。

コロナ禍ではありましたが、子どもたちは、元気に健やかに育っ  
ております。私たち保育士は、「子どもにとって」を大事に、職員がチーム  
となり保育しています。遊びの中に学びがあり、沢山の経験が出来るよ  
うに一人ひとりの心に寄り添っています。

今後平常生活になれば、上の原保育園を育てる会も再開していきます。  
地域の皆様には、引き続きご指導のほどよろしく願いいたします。

☆保育士、保育補助を随時募集しております。ご連絡お待ちしております。

★何か気になること、ご意見等ありましたらお知らせください★

上の原保育園 0265-72-0577 (園長 篠平 明美)